

活動報告

廿日市市公衆衛生推進協議会

～自らの手で住みよい環境づくりを～
廿日市市住吉2丁目2-16 廿日市市民活動センター内
(会長) 今津俊昭 (主な活動) 保健衛生・環境保全

ひびきあういのち

宮園小学校ビオトープ 「くるりん村」に 来てみんさい!!

公衆衛生推進協議会(公衛協)の活動テーマには、学社融合次世代を担う子どもたちと一体になった活動があります。宮園公衛協では、ふるさと宮園ビオトープの会(小林秀樹会長)と連携をとった活動をしています。今回は宮園小学校ビオトープ『くるりん村』を紹介します。



「秋の観察会で、たくさん生き物を発見したよ!」

地域に広がった母親たちの願い

平成15年春、母親たちの小さな願いがきっかけで、ビオトープづくりのための活動がスタートしました。小学校の中にビオトープがあったら、子どもたちは身近にさまざまな自然体験ができます。その中で、命の大切さや命のつながりを学び、思いやりの心を育てることができると。また、自然のすばらしさを実感し、自然環境を守る気持ちを持つこともできます。このように、ビオトープに対して夢



ほくのキャベツにタマコ産んでるかな、(アオムシさがし)

140種以上の生き物を発見!

生き物の観察会は、毎年数回行っています。観察会の時、子どもたちはキラキラしたひとみで生き物を見つけて観察しています。プラナリアなどの小さな生きものを顕微鏡で見ると、感激の音があがります。広島県環境保健協会の原さんと岳見さんが発見した生きものをまとめた「きたつた結果」

全国コンクールで連続受賞!

隔年毎に開催されるビオトープコンクールで、平成19年21年に銀賞、平成23年に日本生態系協会賞を受賞しました。くるりん村について広く理解していただけると思います。平成16年に環境探検隊で植えたコナラやクヌギも大きくなり、実



大きくなったよ! 種から育てたダイコンを収穫!

全学年が授業で活用

毎年、3年生が中心となって、3年生が中心となって、3年生が中心となつてビオトープを御手洗川探検を平成16年頃から公民館事業として活用した学習をしています。毎年、学習の成果も学校と公民館で発表し、絵手紙で生き物の図鑑も作っています。他の学年も生き物の探しや野菜づくり、道徳の授業でも活用しています。夏休みには、地域の自然環境を知ろうと



70kgの大収穫! 大きいジャガイモがゴロゴロおもしろい! サツマイモおいしそう! おいも料理で「感謝の会」しています。

ビオトープとは!?
地域の野生の生き物が暮らす場所を意味します。
Bio + Top (生きもの) (場所)
「ビオトープ」は、ドイツ語で「BIOTOP」、英語では「BIOTOPE」。

ふるさと宮園ビオトープ「くるりん村」

HP: [くるりん村の様子はホームページでご覧いただけます!](#)
「ほくらのビオトープ」
「くるりん村」ができるまでや、季節の話題、生き物図鑑、マップなど楽しい情報盛りだくさんです。
ほくらのビオトープ 検索
携帯電話からもご覧ください。

横 70m x 奥行 15m
住所 / 廿日市市宮園1丁目1-2 宮園小学校内 ☎ 0829-38-1776

詰め込むだけの授業じゃない。
一人ひとりに合わせた

個別指導

で答えに導く。

一人ひとりに「わかる感動」を。
顧客満足度全国最優秀賞!!

ITTO個別指導学院
広島宮内校 月曜日～土曜日 14:00～22:00
廿日市市宮内4244-1 ジョイフル宮内店近く

無料体験授業受付中!!
3月末迄入会金0円キャンペーン
☎0829-37-0538

子どもたちの興味の芽を大きく育てます。

はつかいち「青少年健全育成」新聞は廿日市市内の全19小学校・全11中学校を通じて市内の全児童・全生徒の家庭に配られています。そのほか、市内の全20公民館、市役所、スポーツセンター、廿日市市民活動センターに置いてあり、発行5団体にも配られています。